

ART-8D

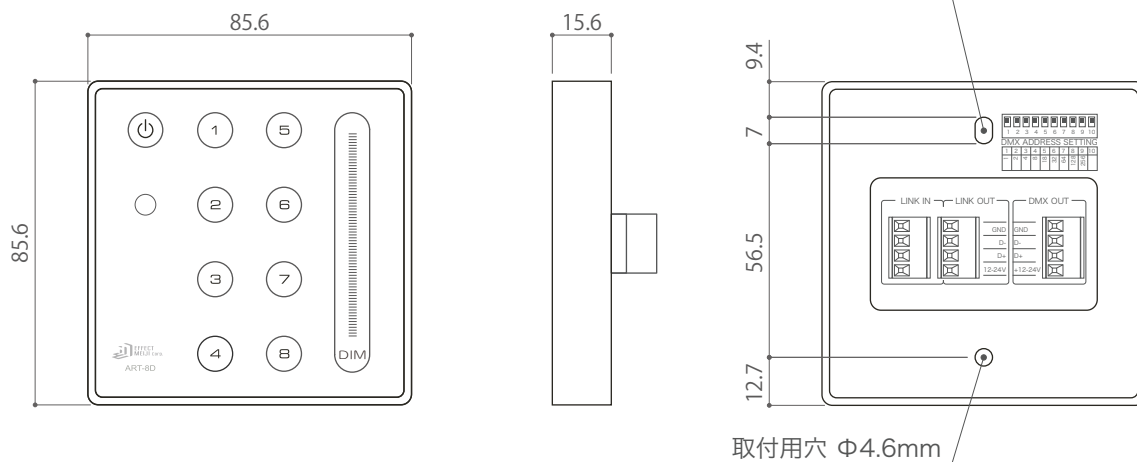
エーアールティ-8D

このたびは弊社商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用になられる前に必ず本説明書をお読みの上、正しくお使いください。

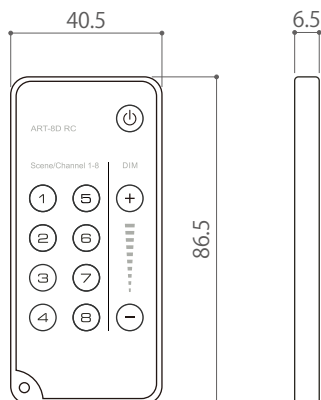
商品図及び仕様

型番	ART-8D
入力電圧	DC12V~DC24V
重量	100g
使用環境	0°C~45°C/屋内仕様/結露なきこと
制御	DMX
備考	専用リモコン付属

保証期間	出荷日より1年間
------	----------



専用リモコン



ご使用前に必ずお読みください

安全にお使いいただくために

- ・電源は必ずDC12V~24Vをご使用ください。
- ・本商品は屋内仕様です。
屋外で使用する場合は別途防水ボックスに入れてご使用ください。(要放熱対策)
- ・本商品を改造、分解するなど無理な方法でのご使用はしないでください。
- ・本商品に異常が発生したらすぐに電源を切り、販売店、工事店にご相談ください。
- ・水中でのご使用はしないでください。
- ・本商品を布や紙などで覆ったりしないでください。
また、カーテンや揮発物など燃えやすい物の付近には設置しないでください。
- ・ご使用されるスイッチング電源の出力、容量をご確認の上、ご使用ください。
スイッチング電源は使用する環境で、負荷率が変わることがございますのでご注意ください。
- ・本商品に通電したまま切断、結線などはしないでください。
- ・結線する際は、極性を合わせてください。
- ・メンテナンスが可能な場所に設置してください。

本商品は以下のような環境では使用しないでください

- ・常時、振動や衝撃がある場所。
- ・水がかかる場所。
- ・水分や湿気等で結露が生じる可能性がある場所。
- ・不安定な場所。
- ・腐食性のガスが発生する場所。
- ・湿度の高い場所。
- ・有機溶剤がかかる場所。
- ・密閉空間や周囲温度が高い場所。

ご使用になる前の注意点

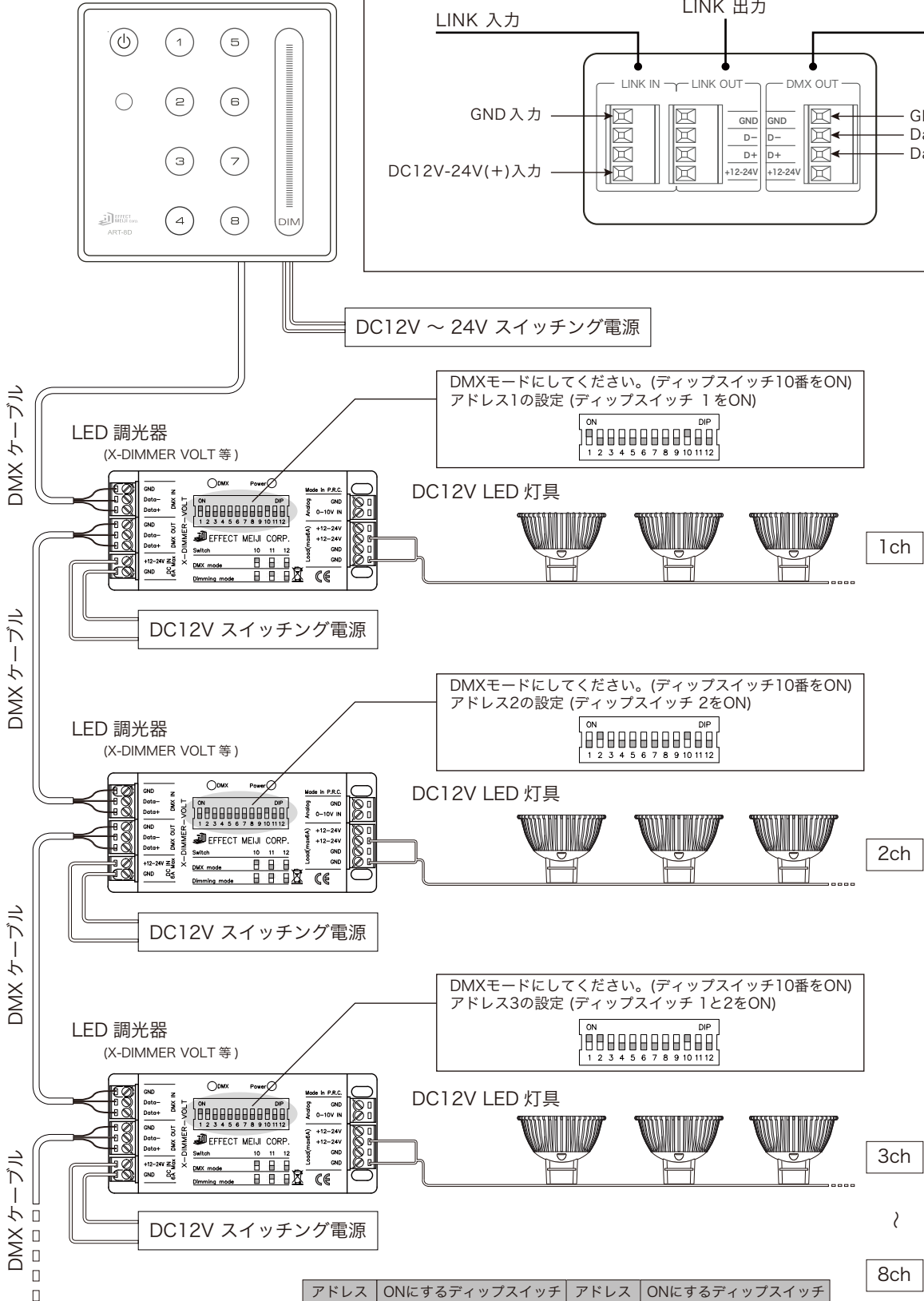
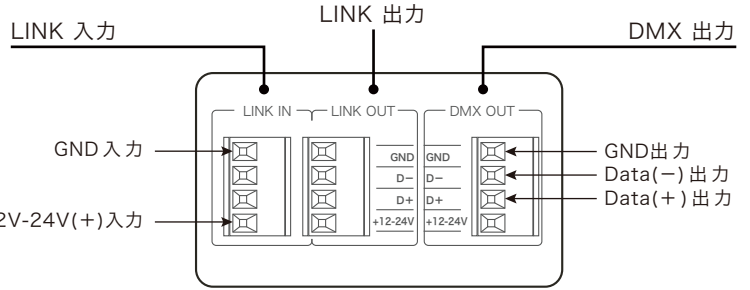
- ・通電する前に、端子台への接続が正しくなされているかをご確認ください。
- ・ご使用になる前には、必ず動作確認を行ってください。
- ・工事完了前に、灯具との結線箇所等にてテスターで電圧の再確認を行ってください。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は保証期間を半分とします。

 株式会社エフェクトメイジ

〒457-0863 愛知県名古屋市中区豊 2-35-19
TEL 052-694-1313 FAX 052-694-0013

接続例

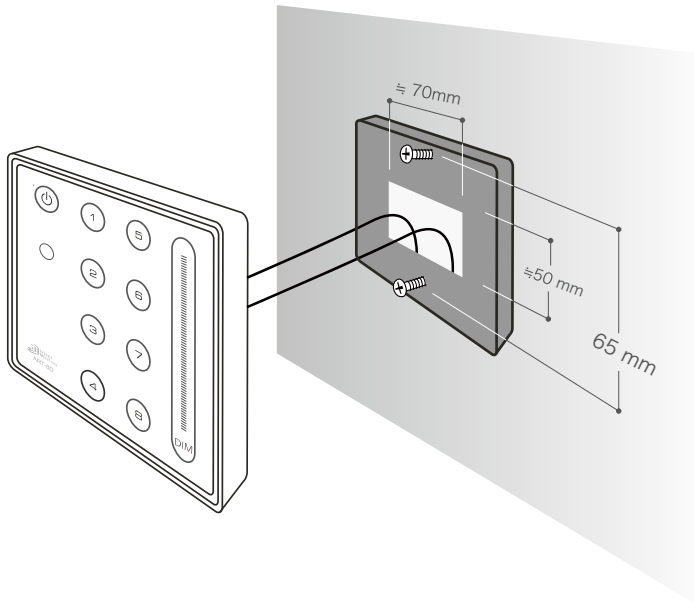
背面端子台への接続



アドレス	ONにするディップスイッチ	アドレス	ONにするディップスイッチ
1	1	5	1 - 3
2	2	6	2 - 3
3	1 - 2	7	1 - 2 - 3
4	3	8	4

※ご使用になる調光器をDMXモードにし、アドレス設定してください。

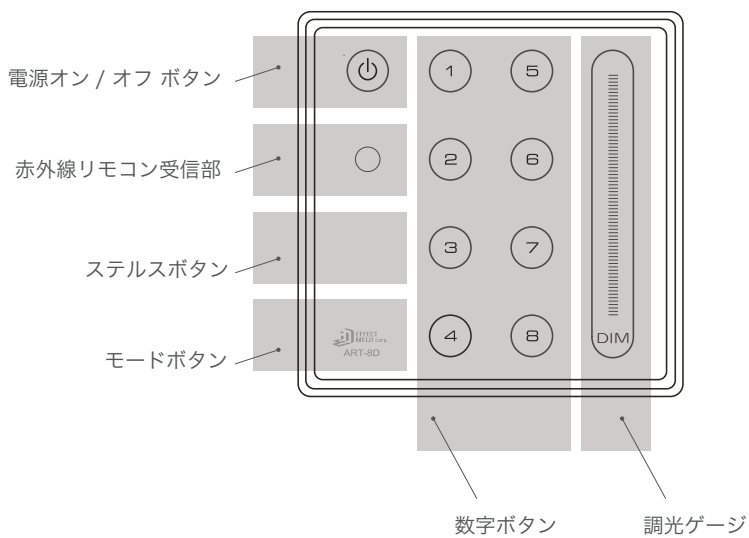
取付方法



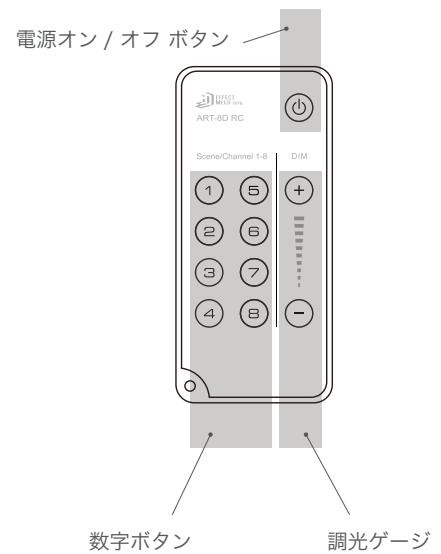
- ① 背面の端子台が壁面に接触する部分 (≒70×≒50mm) の開口を開け、配線を引き出します。
- ② 本体下部のビスを取り外し、ベース部分を取付穴2点で正確に壁に固定します。
- ③ 壁面から引き出した配線を本体内部の端子台に接続します。
- ④ 配線接続後、ベース部分にカバー部分を取り付け、パッケージ時と同様に本体を固定します。

※ 取付の際には本体外枠部分をしっかりと持って固定してください。表面タッチパネル部分を強く押さえると故障の原因になりかねません。

各ボタン説明



ADT-8D 本体



専用リモコン

- 電源オン/オフ ボタン — 電源オン/オフ切り替え時に使用
- 赤外線リモコン受信部 — 付属リモコンからの赤外線信号の受信部 (有効範囲 距離 約10m / 左右 約45°)
- ステルスボタン — フェードイン、電源オフ時フェードタイムの設定時に使用
- モードボタン — 各種設定時に使用
- 数字ボタン(1~8) — 各シーンやチャンネルの選択、フェードタイムの時間設定時に使用
- 調光ゲージ — 各シーンや明るさや各チャンネルの明るさの調整に使用

操作方法

基本操作方法

- ① **数字ボタン**のいずれかを**1秒以上押し続ける**と選択した数字の**シーン**が立ち上がります。
シーンを選択した状態で**調光ゲージ**を使い、選択したシーン全体の明るさを調整することが可能です。
- ② **数字ボタン**のいずれかを**1度押しする**と選択した数字の**チャンネル**が立ち上がります。
チャンネルを選択した状態で**調光ゲージ**を使い、選択したチャンネルの明るさを調整することが可能です。
(**数字ボタン**を0.8秒以内に次々押しすると、複数のチャンネルが選択できます)
- ③ 電源のオフは**電源オン/オフ ボタン**を押すと電源を切る事ができます。

シーン設定方法

- ① **数字ボタン**のいずれかを**1秒以上押し続け**選択したい**シーン**を立ち上げます。
- ② **シーン**を立ち上げた状態で**数字ボタン**を**1度押しして**を設定したい**チャンネル**を選択します。
- ③ チャンネルの**数字ボタン**が点灯した状態で**調光ゲージ**を使い、選択したいチャンネルの明るさを調整します。
- ③ **次のチャンネル**の設定も②、③の手順で明るさを調整してい**シーン**を作成していきます。
- ④ 各**チャンネル**の調整が完了した後、**モードボタン**と**記憶させたいシーンの数字ボタン**を**2秒以上押し続ける**とその時押しした数字に②～④で作成した各チャンネルの明るさを**シーン**として記憶させることが可能です。
- ⑤ **シーン**の立ち上げは記憶させた**シーンの数字ボタン**を**1秒以上押し続ける**と呼び出されます。

フェードインタイム 設定方法

※OFF状態 → シーン立ち上げ時

- ① **数字ボタン**のいずれかを**1秒以上押し続け**、選択した数字の**シーン**を立ち上げた状態で**ステルスボタン**を**2秒以上押し続ける**とフェードインタイム設定モードになります。
 - ② **ステルスボタン**を押し続けたままで**数字ボタン**を押すと、押しした数字がフェードインタイムに選択されます。
 - ③ その状態で**ステルスボタン**から手を離せば①で指定した**シーン**のフェードインタイムを保存することが可能です。
- ※ フェードタイムは2桁の秒数まで設定可能で最大87秒となります。
2桁の秒数を設定する際は②の作業の際に**数字ボタン2つ**を選択してください。
先に選択した数字が10の桁、後に選択した数字が1の桁となります。
- ※ 「5」「6」の順で数字ボタンを押した場合「5」が点滅「6」が点灯になり、**ステルスボタン**から手を離せば56秒のフェードタイムを設定することが可能です。

フェードアウトタイム 設定方法

※シーン立ち上げ時 → OFF状態

- ① **数字ボタン**のいずれかを**1秒以上押し続け**選択した数字の**シーン**を立ち上げた状態で**ステルスボタン**と**電源オン/オフ ボタン**を**2秒以上押し続ける**とフェードアウトタイム設定モードになります。
- ② **ステルスボタン**を押し続けたまま、**電源オン/オフ ボタン**を離すと、フェードアウトタイムを設定出来ます。
- ③ その状態で押しした数字がフェードタイムに選択されます。(フェードインタイム設定時と同様)
- ④ その状態で**ステルスボタン**から手を離せば①で指定した**シーン**のフェードアウトタイムを保存することが可能です。

タッチパネルロック 設定方法

- ① 電源がONの状態では**モードボタン**とを押し続けながら**調光ゲージ**を一番上まで上げるとタッチパネルがロックされます。
 - ② ロック解除は**モードボタン**を押し続けながら**調光ゲージ**を一番下まで下げるとロックが解除されます。
- ※ ロックをかけた状態でもリモコンでの操作は可能です。

プログラムロック 設定方法

- ① 電源がONの状態では**モードボタン**と**電源オン/オフ ボタン**を押し続けながら**調光ゲージ**を一番上まで上げるとプログラムがロックされます。
ロック解除は**モードボタン**と**電源オン/オフ ボタン**を押し続けながら**調光ゲージ**を一番下まで下げます。

キートーン

- ① 電源がONの状態では**数字ボタン**の「1」「2」「3」「4」を**同時に押す**とボタン操作音の入り切りが可能です。

初期化

- ① 電源がONの状態では**モードボタン**と**数字ボタン**の「8」を**同時10秒以上押し続ける**とすべてのデータが抹消され出荷時と同じ状態にもどります。
- ※ この作業を行った場合、復元は出来かねますのでお気をつけください。